



近畿地方整備局 紀南河川国道事務所	配布日時	平成27年6月4日 14時00分
資料配布		

件名	田辺西バイパスの開通により、 周辺地域の救急救命活動に貢献 <small>たなべにし たなべ いなりちよういなり はやちようせいじろ</small> 田辺西バイパス(田辺市稲成町稲成～同市芳養町清地路間) 開通1年後の整備効果
----	---

概要	<p>平成26年3月15日(土)に開通した田辺西バイパス(田辺市稲成町稲成～同市芳養町清地路間1.6km)について、開通1年後の整備効果をお知らせします。</p> <p>①周辺地域の救急救命活動に貢献 ◇混雑時の救急搬送に30分以上要した件数が1/3に減少！！</p> <p>②周辺地域の安全性が向上 ◇死傷事故率は約5割と大幅に低下しており、地域の安全性が向上！！</p> <p>③所要時間が短縮され、地域の交通環境が改善 ◇芳養交差点～稲成ランプ交差点間の所要時間が6分短縮！！</p>
----	--

取り扱い	—
------	---

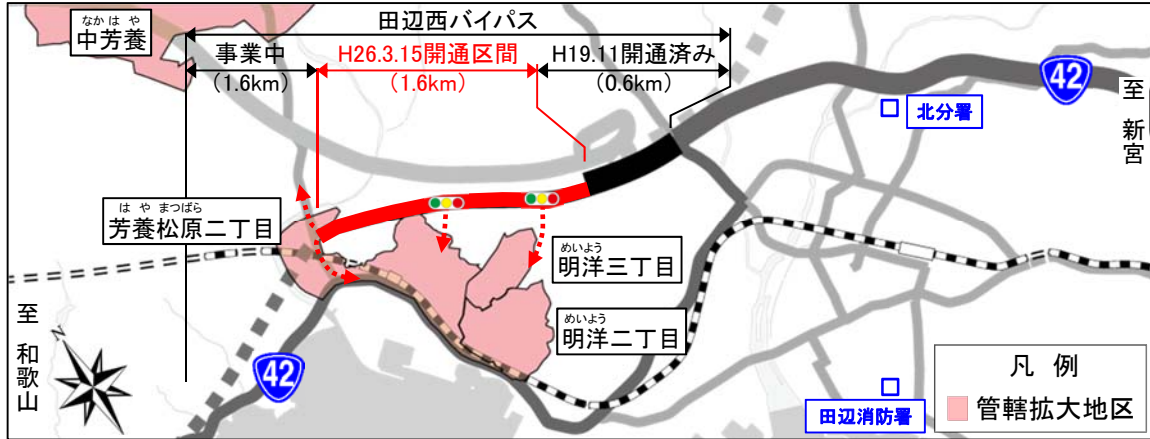
配布場所	和歌山県政記者クラブ 和歌山県地方新聞記者クラブ 和歌山県政放送記者クラブ 田辺記者クラブ
------	--

問合せ先	国土交通省 近畿地方整備局 紀南河川国道事務所 副 所 長 <small>よしむら ひでじ</small> 吉村 英二 調査第二課長 <small>おがわ ひろき</small> 小川 裕樹 TEL 0739-22-4564 (代表)
------	--

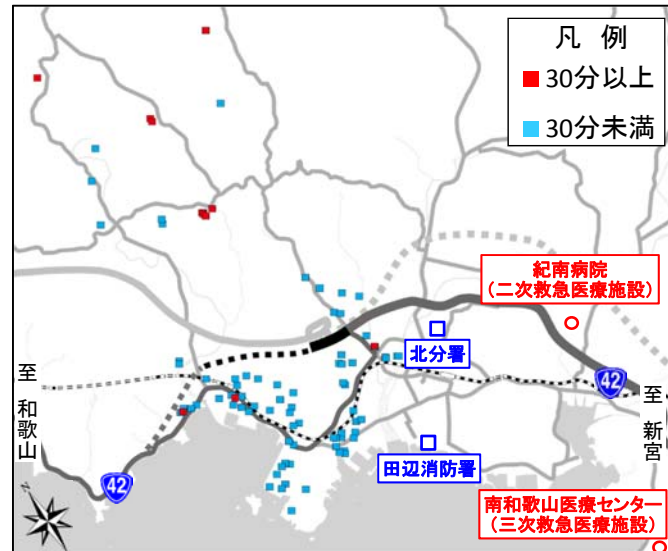
周辺地域の救急救命活動に“貢献”

- ◇田辺西バイパスの活用を見越して田辺消防署北分署の管轄が拡大。
- ◇混雑時の救急搬送に30分以上要した件数が1/3に減少。
- ◇北分署の管轄になった地区の救急搬送時間(朝夕の混雑時)が約6分短縮。

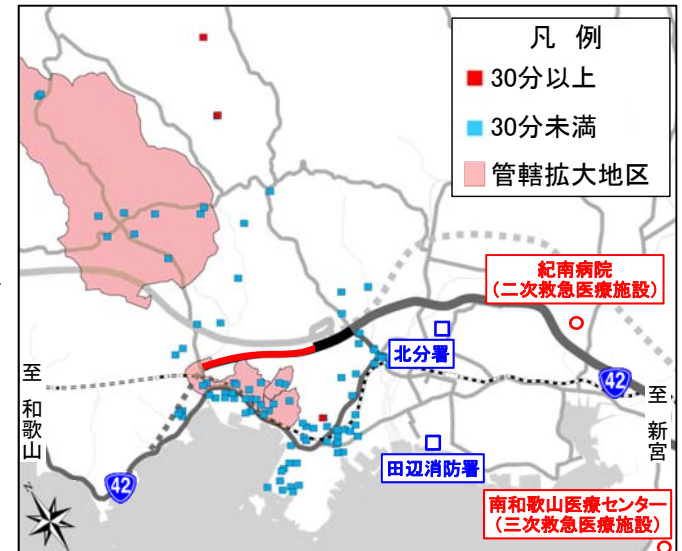
■田辺消防署北分署の管轄拡大地区



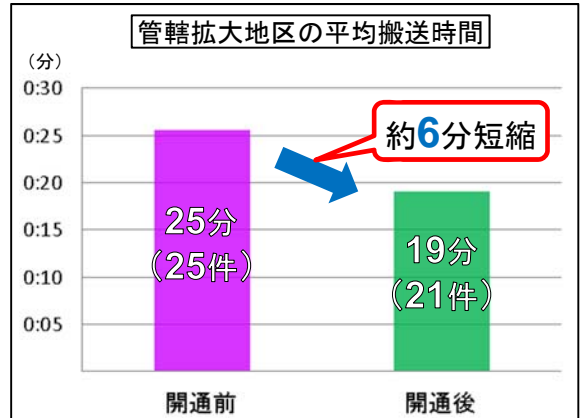
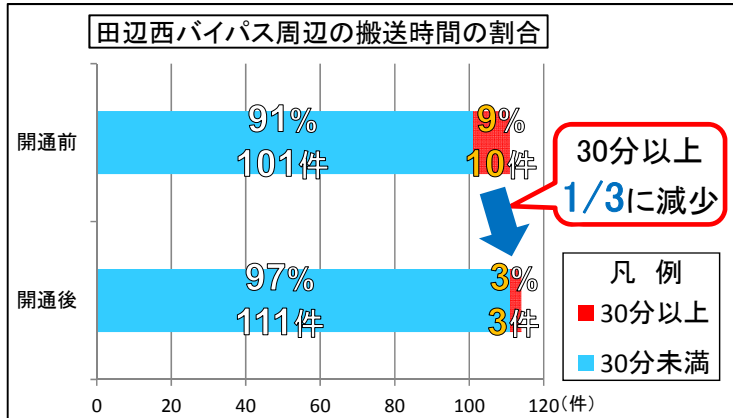
■(開通前)救急搬送時間分布図



■(開通後)救急搬送時間分布図



■救急搬送時間(出動～病院※到着)の変化



搬送時間出典: 田辺市消防本部出動データ
 開通前: 平成25年3月15日～平成26年3月14日 (7:00～9:00・17:00～19:00)
 開通後: 平成26年3月15日～平成27年3月14日 (7:00～9:00・17:00～19:00)
 ※搬送病院: 紀南病院、南和歌山医療センター



田辺市消防本部

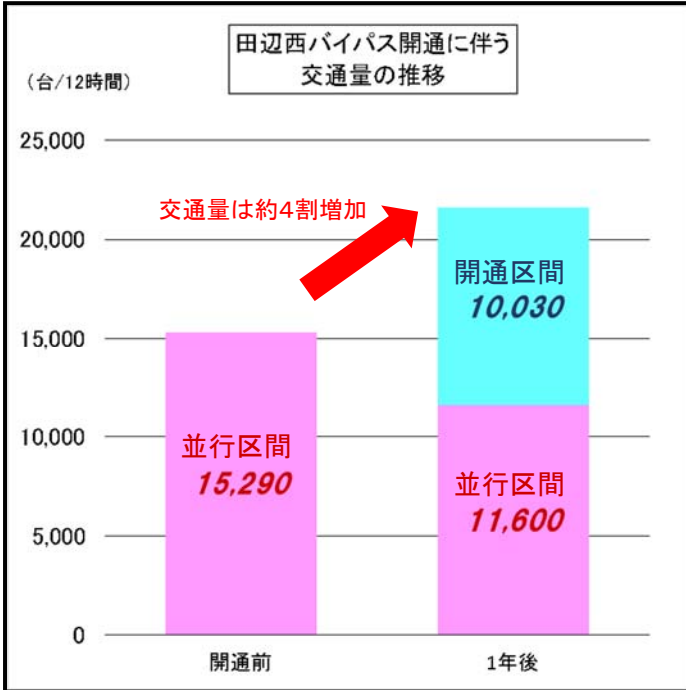
田辺西バイパスを通ることによって現場へ早く着けることを見越し、バイパス開通に合わせて4地区(明洋二丁目・明洋三丁目・芳養松原二丁目・中芳養)が北分署の管轄になりました。管轄の拡大に伴い地域の救急体制が改善され、搬送時間が短縮されました。

周辺地域の安全性が向上

- ◇田辺西バイパスの開通後、田辺西バイパスでは**死傷事故は発生しておらず**、並行する国道42号では**死傷事故が減少**。
- ◇死傷事故率は**約5割と大幅に低下**しており、**地域の安全性が向上**。

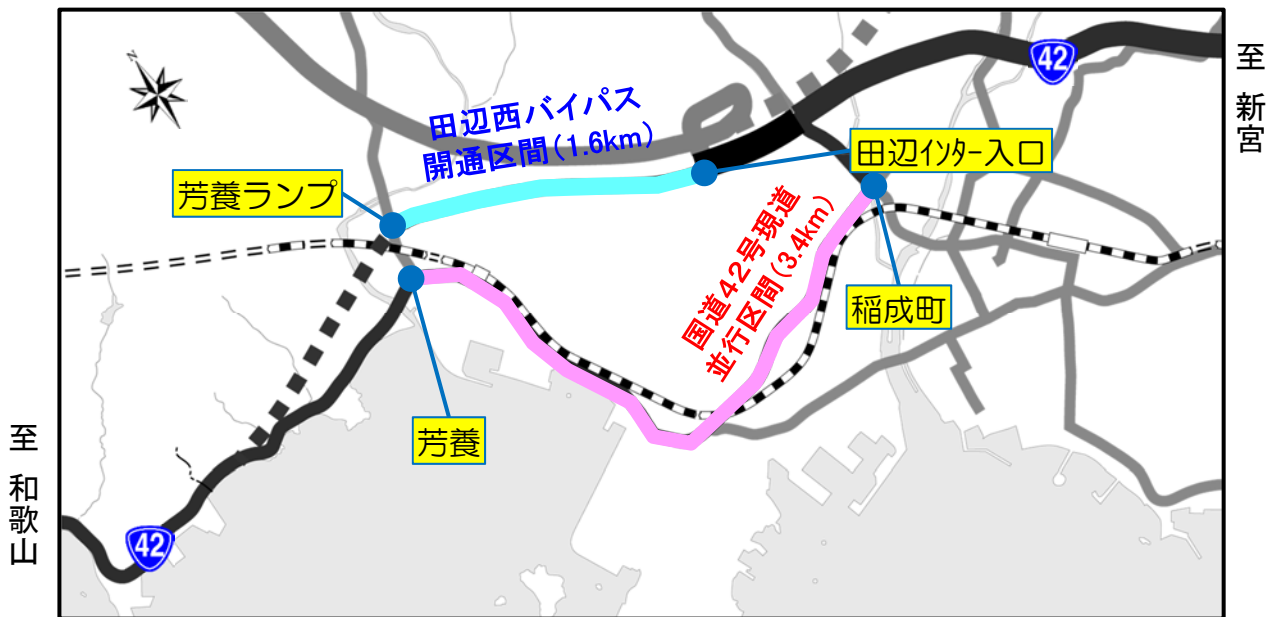
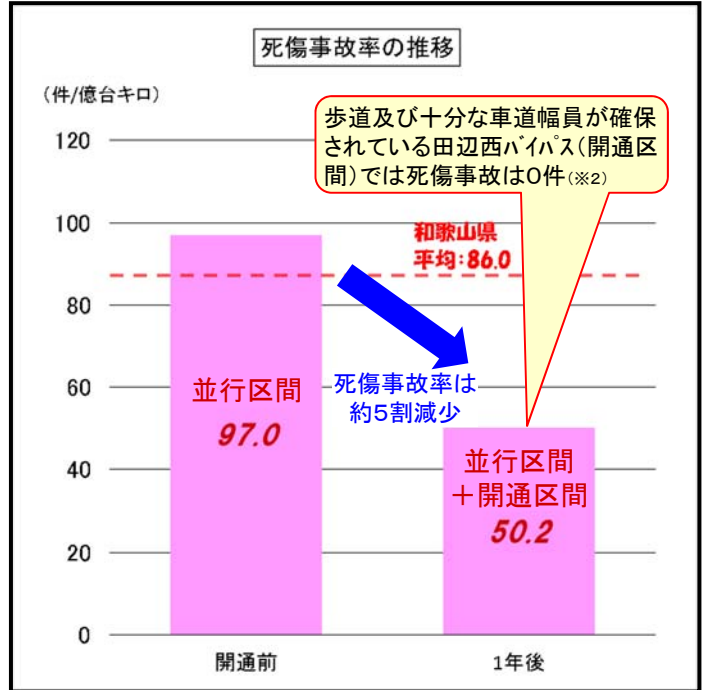
■自動車交通量(平日)の変化

◇田辺西バイパスへと並行する国道42号を合わせた交通量は**約4割増加**。



■死傷事故率の変化

◇田辺西バイパス開通区間と並行する国道42号の死傷事故率が**約5割減少**。(※1)
◇死傷事故率は和歌山県の平均よりも低くなっており、**地域の安全性が向上**。



※1: 死傷事故率: 死傷事故発生件数 ÷ 自動車走行量 (走行台数 × 走行距離) 自動車1万台が1万キロ走行した際に事故が発生する確率。
※2: 事故の集計区間について、交差点は交差道路に起因するものであるため件数を含めない。

交通量出典: 紀南河川国道事務所調査
交通事故データ出典: 和歌山県警
死傷事故率出典: ITARDA交通事故統計データ

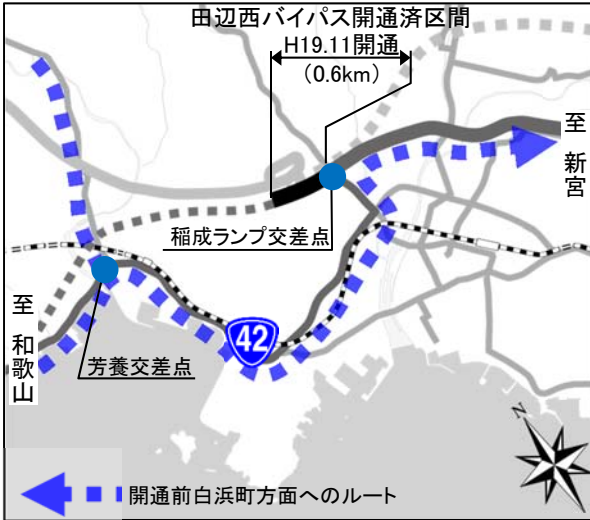
開通前 平成26年2月25日(火) (7時~19時)
開通1年後 平成27年3月12日(木) (7時~19時)
開通前 平成25年3月15日~平成25年12月31日
開通後 平成26年3月15日~平成26年12月31日
和歌山県平均 平成20年~平成23年平均

所要時間が短縮され、地域の交通環境が改善

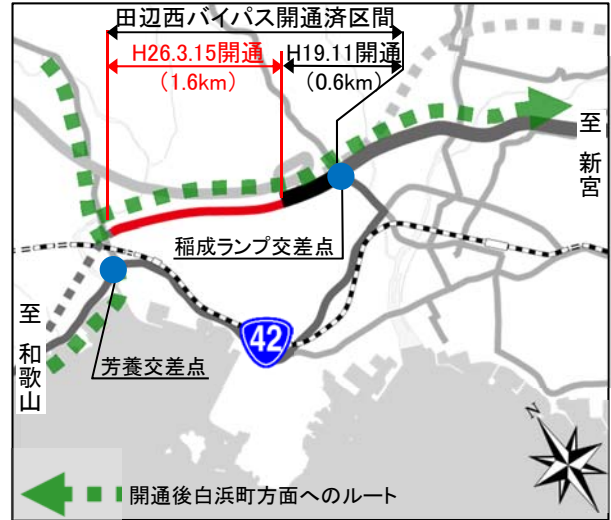
- ◇田辺西バイパス開通区間利用により、^{はや}芳養交差点～^{いなり}稲成ランプ交差点間の所要時間が**6分短縮**。
- ◇田辺西バイパスや国道42号を利用しているバスの運行担当者も**交通環境改善を実感**。

■白浜町方面への経路の変化

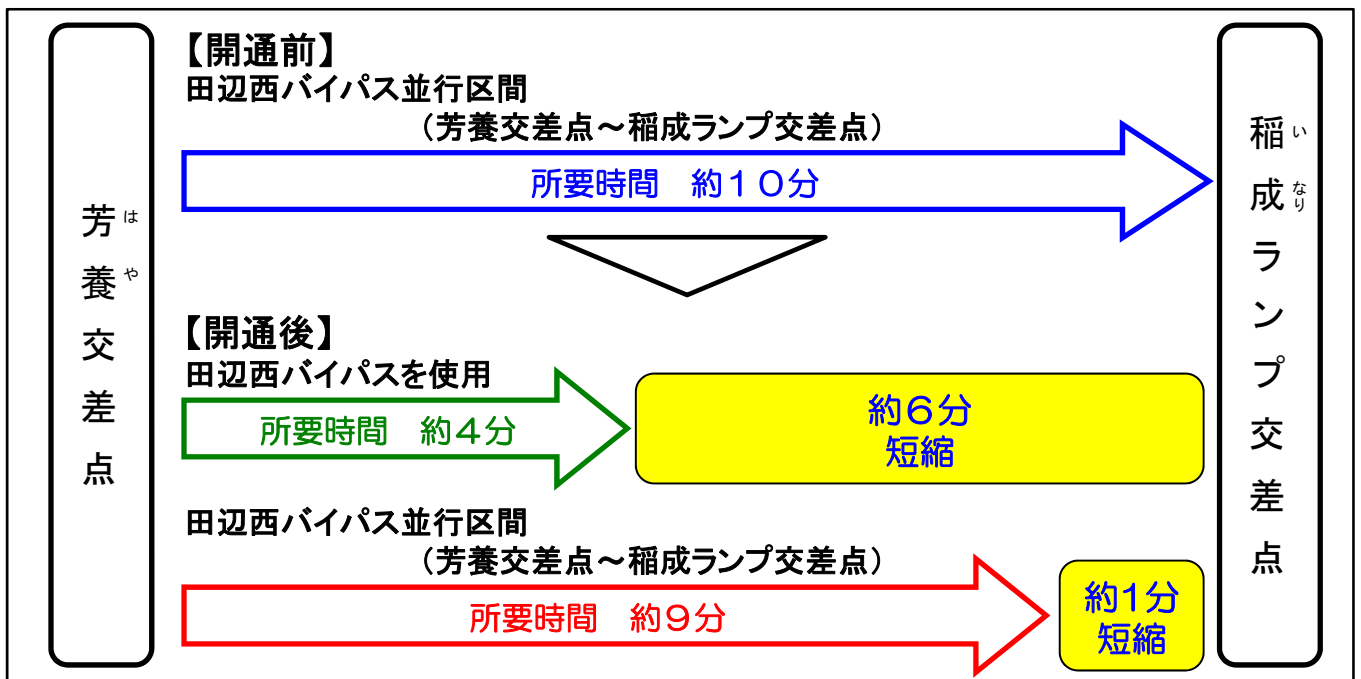
【開通前】



【開通後】



■田辺西バイパス並行区間(芳養交差点～稲成ランプ交差点)所要時間の変化



所要時間出典：田辺西バイパス開通前 プローブデータ（平成26年 3月1日～平成26年 3月14日昼間12時間平均）
 田辺西バイパス開通後 プローブデータ（平成26年12月1日～平成26年12月14日昼間12時間平均）
 芳養交差点→稲成ランプ交差点方向

バスの運行担当者は



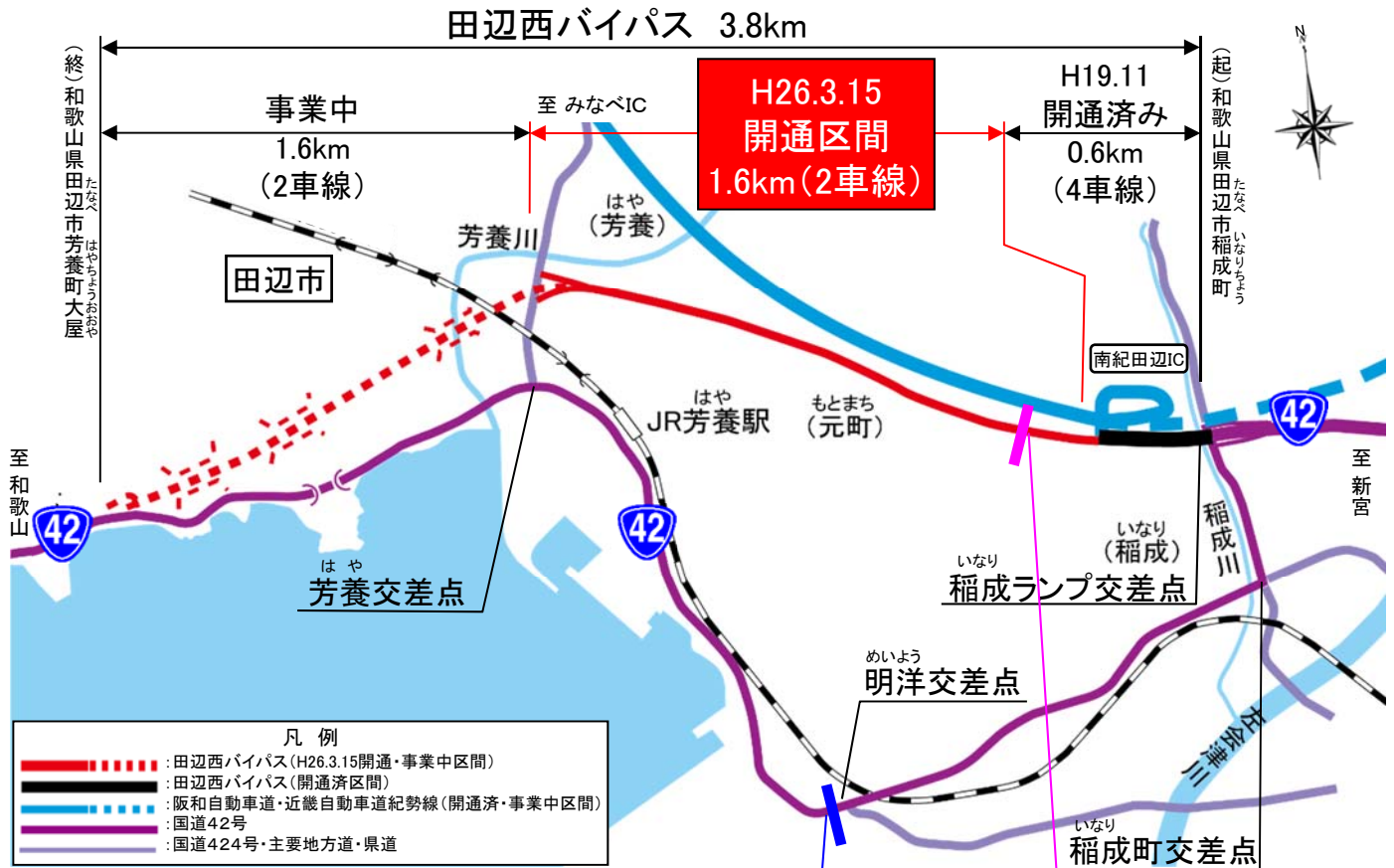
貸切バスの配車などで田辺西バイパスを利用しているのですが、並行区間を利用するのに比べ、時間が短縮されました。

「バスが遅れている」とのお客様からの苦情が減りました。

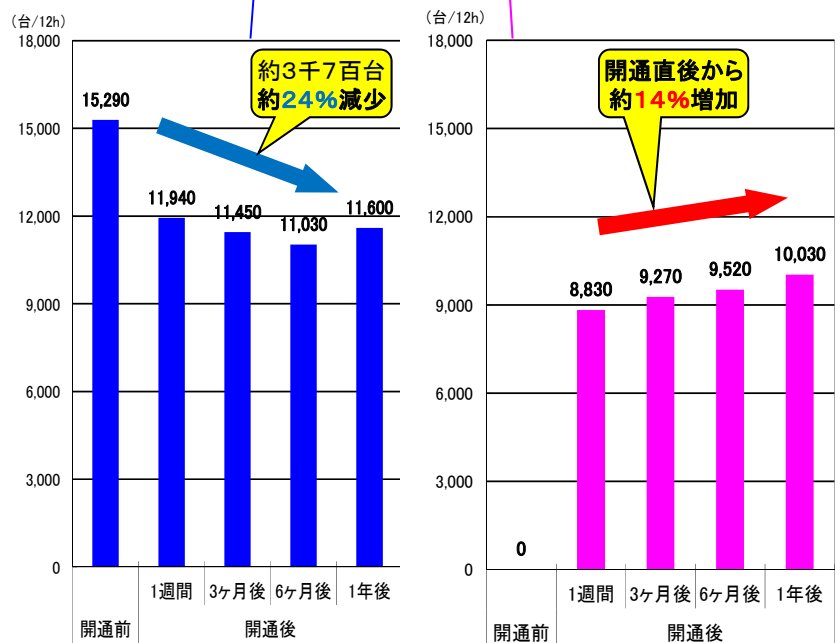


国道42号(田辺西バイパス並行区間)交通量の変化

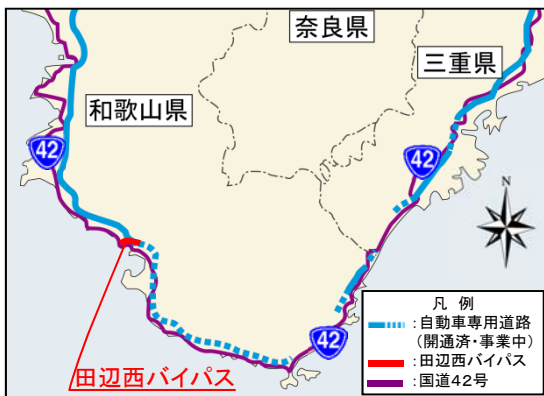
- ◇国道42号(田辺西バイパス並行区間)における交通量は、開通前から約24%減少。
- ◇田辺西バイパス開通区間の交通量は、約10,030台/12hで開通直後から約14%増加。



交通量の変化



位置図



交通量出典：紀南河川国道事務所調査

- 開通前 平成26年2月25日(火) (7時~19時)
- 開通直後 平成26年3月25日(火) (7時~19時)
- 開通3ヶ月後 平成26年6月17日(火) (7時~19時)
- 開通6ヶ月後 平成26年9月9日(火) (7時~19時)
- 開通1年後 平成27年3月12日(木) (7時~19時)

国道42号(田辺西バイパス並行区間)

田辺西バイパス開通区間

(参考) 田辺西バイパスの概要

◇田辺西バイパスは、近畿自動車道紀勢線南紀田辺ICへのアクセス道路としての役割を担うとともに、紀伊半島唯一の主要幹線道路である国道42号の交通安全性の向上、交通混雑の緩和を目的とする道路です。

■ 開通区間の概要

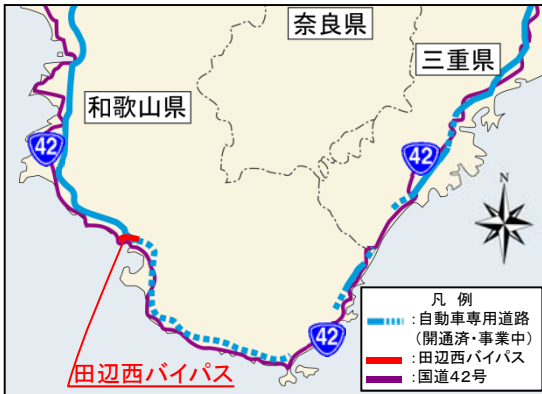
開 通 日：平成26年3月15日（土）15時

区 間：（起点）和歌山県たなべ いなり ちょう いなり田辺市稲成町稲成～（終点）同市はやちよう せい じろ芳養町清地路

延 長：1.6km

車 線 数：2車線

● 位置図



■ 開通後写真



平成26年3月25日（火）8時台撮影

